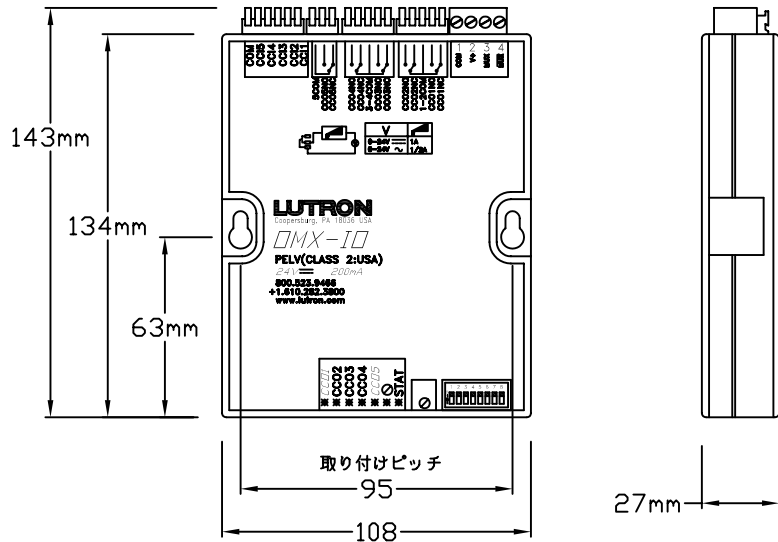
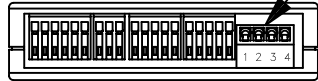


弱電線接続端子



ステータスLED

DIPスイッチ

機能説明

□MX-I□はタイマースイッチ、センサースイッチ等の外部スイッチ信号（無電圧a接点）入力によってグラフィック5/6/7000シリーズおよびLCP128システムをコントロールするインターフェースです。

また、接点(a接点、b接点)を出力することができます。

機能（シーン選択など）は各システムのプログラミングによって設定することができます。

定格・仕様

種類	I□インターフェース
定格電源	DC24V（グラフィック5/6/7000プロセッサまたはLCPコントローラより給電）
使用周囲温度範囲	0℃～40℃（一般室内取付専用）
使用周囲湿度範囲	相対湿度 90%以下（無結露）
最大システム電線長	全体で600m以下（GRX-CBL-46L使用時） 全体で150m以下（GRX-CBL-346S使用時）※LCP128システムのみ
ケース材質	黒色プラスチック
全体の重量	180g

DIPスイッチの設定について

DIPスイッチは接点出力の種類（DIP8）の設定のみ行います。

DIPスイッチ8番の設定



オン：維持



オフ：瞬時

※但しLCP128システムの場合はLCPコントローラでの設定が優先になります。



□MX-I□

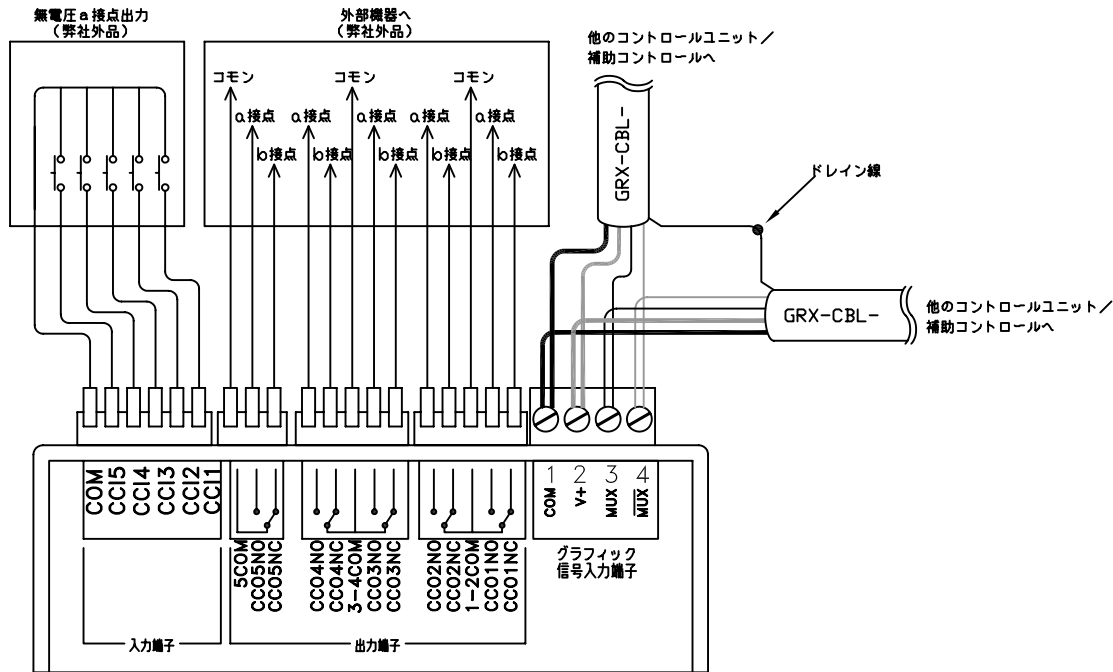
REVISION	1.0
RELEASED	2009.2.12
PAGE	1/2

承認	細谷	検図	北村	作成	渋谷
----	----	----	----	----	----

グラフィック5/6/7000シリーズ LCP128システム
I□インターフェース 仕様書


配線について（下図参照のこと）

- ・ ルートケーブル/GRX-CBL-346SまたはGRX-CBL-46L
をご使用ください。



注意事項

1. □MX-I□は、グラフィック5/6/7000プロセッサのCSDリンクまたはLCPコントローラに接続してお使い下さい。
2. 配線はグラフィック5/6/7000プロセッサパネルまたはLCP128システムの弱電信号線配線図をご参照下さい。
3. 外部信号の元となるセンサーやスイッチは、□MX-I□には付属していません。
4. 使用モードにより、一時的にONになる接点、または継続してONになる接点が接続できます。
5. 外部スイッチ信号入力接点は無電圧接点信号（スイッチ、リレー接点など）を使用します。半導体スイッチを使用する時は以下の規格を守って下さい。
 - ON時の端子間電圧がDC 2.0V以下
 - OFF時の端子間漏れ電流が10μA以下
6. □MX-I□出力端子は、リレー、ソレノイド、モーターなど制限回路のない誘導負荷を制御できる定格に設計されておりません。
7. 出力リレーは非ラッチ型（リレーが閉じた状態で通電が無いとリレーが開く）です。

 ルートロン アスカ株式会社		□MX-I□		REVISION	1.0
				RELEASED	2009.2.12
				PAGE	2/2
承認	細谷	検図	北村	作成	渋谷
				グラフィック5/6/7000シリーズ LCP128システム I/Oインターフェース 仕様書	